

● 内政

1 大統領、次回選挙前の改憲に意欲

ヒチレマ大統領は、国際女性デーの式典の発言の中で、来年予定されている総選挙前に改憲を実施する意向を示し、女性参画の促進を図りたいと述べた。また、同発言の中で、大統領は同性婚について改めて不支持を表明した。（当館注：当該発言以降、CSOなどが改憲に対する否定的な反応を示している。）（3月9日付 News Diggers）

2 政府、2月の政府支出を説明

財務・国家計画省は、2025年2月に145億クワチャ（約750億円）の政府支出を実施したと表明した。そのうち25億クワチャが国内債務の返済、2億クワチャが対外債務の返済、1億クワチャが過去の債務に関する延滞金として支払われた。（3月10日付 News Diggers）

3 法相、増加する児童への性的虐待に警鐘

カスネ法務大臣は、国民議会での答弁の中で、近年ザンビアで増加傾向にある児童への性的虐待に対し、感情を露わにしつつ強い言葉で非難した。同法相の発言を契機に、副大統領府や関連政党からも法執行の強化について求める発言が相次いでいる。（3月22日付 News Diggers）

4 前大統領の広報担当特別補佐官、当時の経験を赤裸々に語る

ルング前大統領の広報担当特別補佐官だったアモス・チャンダ氏は、メディアインタビューの中で当時の経験を赤裸々に語った。同補佐官の回顧の中では、国家的危機が複数生じる中でルング大統領が山間部で釣りに興じた際に音信不通となり、大統領の意思確認・大臣との意思疎通がないまま大統領補佐官が独断でハンドリングをしていたなどの経験が赤裸々に語られている。（当館注：補佐官本人の述懐には悪気は読み取れないが、現政権

関係者やNGOからは、当時のガバナンスの著しい欠如を批判する声が上がっている。なお、同氏は現在ヒチレマ政権の与党に属する仕事に従事しており、野党からは裏切り者として非難の声が上がっている。）（3月23日付 News Diggers）

5 ザンビアの汚職、引き続き深刻

国際NGOであるトランスペアレンシーインターナショナル・ザンビアは、反汚職委員会との協働でザンビア賄賂支払指数を公表した。公表内容によると、ザンビアの公的機関職員が汚職を要求する可能性は15.3%であり、2022年の同指標が10.1%であったのと比較し増加を示している。（3月27日付 News Diggers）

6 財務長官、ザンビアのリベート・支援依存の文化を嘆く

財務長官は国民議会の公聴会の場で、ザンビアに依然として残るリベートなどの賄賂文化や、支援の不適切な利用について懸念を表した。債務再編に国全体が苦慮する中、リベートを求めるためにプロジェクト入札を直接指名で実施するケースが多いことや、ドナー支援の資金がプロジェクト本体よりもキャパシティビルディングや車両費用などに充てられる現状を変えるべきと強く主張した。（3月28日付 News Diggers）

7 大統領、地方行政・地方開発相を罷免

3月29日、ヒチレマ大統領は、ンコンボ地方行政・地方開発大臣を罷免し、シムウンザ氏を後任に充てた。解任理由については不明。（3月29日付 News Diggers）

● 外交・対外関係

1 大統領、SADC 政治・防衛・安全保障オーガニ・トロイカプラス首脳会合へオンライン出席

3月6日、ヒチレマ大統領はオンラインで開催

された SADC 政治・防衛・安全保障オーガン・トロイカプラス首脳会議に出席した。会合の中ではコンゴ民主共和国東部の治安情勢について議論された。(3月6日付 大統領 Facebook)

2 大統領、SADC 臨時首脳会合へ参加

3月13日、ヒチレマ大統領は、オンライン開催された SADC 臨時首脳会合へ参加した。会合ではコンゴ民主共和国東部の治安悪化について議論がされ、関係者に対し即時停戦の呼びかけがされた。(3月13日付 大統領 Facebook)

3 大統領、ナミビア大統領就任式へ出席

3月20日から21日にかけて、ヒチレマ大統領はナミビア・ナンディ＝ンダイトワ大統領の就任式に出席した。ヒチレマ大統領からは、独立35周年を祝うと共に、平和裏に実施された選挙戦、初の女性大統領の誕生に祝意が示された。(3月20、21日付大統領 Facebook)

4 大統領、タンザニア大統領特使と面会

3月24日、ヒチレマ大統領はタンザニア・ハッサン大統領の特使であるムハガマ保健相と大統領府で会談した。会談では両国関係の強化について触れられると共に、大統領からの親書が手渡された。(3月24日付大統領 Facebook)

5 大統領、第2回東アフリカ共同体 (EAC)・南部アフリカ開発共同体 (SADC) の首脳級オンライン会議へ参加

3月24日、ヒチレマ大統領は、第2回東アフリカ共同体 (EAC) と南部アフリカ開発共同体 (SADC) の首脳級オンライン会議へ参加した。会議ではコンゴ民主共和国東部の治安情勢について議論され、調停努力のための各国の元元首を仲介者として構成されるパネルが設置されることが決定した。(3月25日付大統領 Facebook)

(了)